



立教大学体育会ゴルフ部OB会 会報

OB会長挨拶



新緑の候 OB 会員各位におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は OB 会の運営にあたり多大なるご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび平成 24 年度 OB 会総会にて会長に再任されました。OB 会の更なる発展と現役強化に向け一層努力いたす所存でございますので、引き続き会員各位のご支援を賜りますよう、先ずはご挨拶かたがたお願い申し上げます。

この一年を振り返りますと、東日本大震災からの復興や福島第 1 原発の事故処理が遅々として進まない中、まさに国難とも言える事態に国中が向き合った 1 年となりました。

学生ゴルフ界では、春季リーグ戦の中止や秋季リーグ戦の会場変更などの影響を受けましたが、一方で東北福祉大学の松山選手がマスターズに 2 年連続出場を果たし、昨年はロー・アマのタイトルを獲得するという快挙に、多くの日本人が感動し、スポーツの持つ素晴らしい力を改めて認識したのではないのでしょうか。

現役のことに触れたいと存じます。

現在、男女ともリーグ戦の C ブロックと残念な位置に甘んじておりますが、今年度は高校でゴルフ部に所属していた新入生 8 名が入部しており、その内 3 名は、立教小学校でスナッグゴルフの全国大会に出場した経験を持ちます。

スナッグゴルフは、OB 会が長期的観点から立教小学校に働きかけ、平成 14 年から体育の正課として採用されたものであり、導入以来 OB 会や現役部員が技術指導を続けております。

今回、そのスナッグゴルフ一期生が、10 年を経て大学ゴルフ部に入部したことになります。

今後、彼らの力を活かし、上位ブロックを狙える戦力を整えて、伝統校立教の復活を果たしてくれるものと期待いたしております。

今年度、我が部は創部 55 周年を迎え、秋に記念ゴルフ大会の開催を予定いたしております。開催要領は決定次第ご案内いたしますので、お一人でも多くの OB 会員にご参加頂きたく、お待ちいたしております。

最後になりますが、OB 会員、ならびにご家族の皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げまして、私のご挨拶とさせていただきます。

会長 中島 敬夫 (昭和 46 年)

平成24年度立教大学体育会ゴルフ部OB会会報 目次	
立教大学体育会ゴルフ部OB会長挨拶	1
立教大学体育会ゴルフ部長挨拶	2
平成23年度男女リーグ戦を振り返って	3
平成23年度競技会結果	5
平成23年度幹部挨拶	7
平成24年度幹部挨拶	8
第10回 立教対抗戦	9
立教小学校におけるスナッグゴルフ 活動報告	10
平成23年度立教大学体育会ゴルフ部OB会総会	11
平成23年度ゴルフ会報告	13
学年幹事会報告	16
OB会事務局からのお知らせ	17

普段どおり



無欲ゆえに失った三十年

この欄では、立場を忘れ、しばしば迷走日本への愚痴を書かせてもらっていますが、今回もその再放送の類です。

日本経済の超長期に亘る低迷の原因は、高度成長のお陰で衣食が十二分に足りたあと国民の欲求が環境・文化・景観・更なる安全等、高次の公的ニーズの充足にシフトしていかなかった点にあります。従って、内需が不足した民間は需給ギャップを輸出で埋めねばならず、これが成功し過ぎて余分なカネが悪さをし大不況になったり（バブルとその崩壊）、円高等で伸び悩みと単純素朴に不況が深刻化したりしている訳です。

こうした状況への歴代の政権の対応は、的外れでした。民活、ビッグバン、ベンチャー振興、規制緩和、そして趣の異なる子供手当等支給も、全て最重要課題を避けた政策です。が、これには理由があります。財源を増税で確保しながら社会資本投資を増やし、高度成長の負の側面を修正しようとした大平首相のオーソドックスな構想（田園都市国家構想等）が選挙の敗北（79年秋）と同首相の殉職のような死（80年夏）で頓挫すると、増税や公共投資はタブーとなって政策は矮小化せざるを得なくなったのです。

こうして三十数年が無為に過ぎ、大赤字の財政の下、医療・介護・福祉支出の更なる増加は必定で、自慢の対外収支も悪化が進む状況になると、ある意味贅沢で無駄な社会資本整備など、もはや議論にもなり得ません。我が国は、安定雇用を生みながら国土を安全で文化的で美しいものに変えていくことに集中できた筈の時代を終えてしまった気がします。まことに残念な「失われた三十年」でした。震災の犠牲の大きさを思うと無念さは更に深まります。

発端は、国民が時代・状況にふさわしい欲を持ち得なかった点にあります。現状に甘んじ、高次の目標実現のための負担を嫌ったツケは個人、団体、国を問わず厳しいものです。今年度は男女共Cブロックからのスタートです。部員諸君には然るべき欲をもって上を目指してもらいたいと思います。

体育会ゴルフ部長 田代 泰久教授

平成23年度リーグ戦を振りかえ返って



男子は、前戦となった平成22年度秋季リーグ戦においてDブロックへ降格いたしました。しかしながら、その時出場したレギュラーをすべて残しており、23年度は春季リーグ戦においてすぐにCブロックへ再昇格し、続く秋季リーグ戦ではCブロックで上位争いをしたいと考えていました。しかしあの大震災が起こり、日本中の各種イベントが次々と中止になるのと同時に、関東学生ゴルフ連盟においても春季リーグ戦の中止という、私たちにとっては大変残念な決定となっていくのでした。東日本大震災の当日、私たちは男女合同春季一般合宿の最終日で、栃木県のゴルフ場におりました。プレー中だった学生のグリーン上のボールは外に落ちてゆき、フェアウェイは地割れが起き、遠くに見えるクラブハウスが大きく揺れて土けむりをあげながら、天井まで続く分厚いガラスがバリバリと割れていく・・・といった、東京よりはるかに大きな震度を経験し、学生たちにとっても恐怖の瞬間だったと思います。社会が混乱する中、開催されるだろう秋季リーグ戦までの長い期間を、大変もどかしい気持ちで過ごすこととなりました。

秋季Dブロックリーグ戦の開催コースは東京ゴルフ倶楽部へと変更になり、無事に開催されることとなりました。この名門コースでの開催に、選手たちはいつも以上に気合が入る中、リーグ戦優勝そしてブロック昇格を当然の目標に掲げ、4年生にとっては最後のリーグ戦を戦うこととなりました。

リーグ戦初日。出場した4年生4名の内、黒川、竹生、友田が70台を出し、武山も大叩きすることなくまとめてきました。また、3年生の植田も東京ゴルフ倶楽部でのベストに近いスコアで上がってきたことにより、2位山梨学院に7ストローク、3位東京大学と成城大学には12ストロークの差をつけトップに立ったのでした。チームの合計スコアは、合宿ではなかなか出来なかった400を切って397ストロークで、チーム平均30台をマークすることが出来ました。明日はこのまま差を拡げ、優勝そして昇格するものと誰もが信じて初日を終了することとなったわけです。

リーグ戦最終日。前日の快進撃がうそのように、前半のハーフからスコアを乱すものが続出し、ハーフチェックの時点で立教、東大、成城の3校が混戦となっていきました。そして午後に入り、2人目、3人目とホールアウトが進むと形勢は一気に悪くなり、最終組の主将黒川を残して東大に負けることは決定的であり、場合によっては3位になる可能性も出てくる状況でした。しかしそこはどうか踏みとどまり、前日の貯金を生かして2位となってCブロックへの昇格を果たすこととなりました。我々にとってブロック昇格は悲しむべきものではありませんが、伝統ある立教大学体育会部員として、ふがない成績によって2位で昇格するといった現実、試合に出た選手はもちろんのこと、応援していた学生にも笑顔はなく、悔しさに溢れる昇格となってしまいました。その気持ちは私も同じで、男女を含めて何度も昇格の経験をしています。これほどまで喜べない昇格は初めてだったと思います。

リーグ戦最終日。前日の快進撃がうそのように、前半のハーフからスコアを乱すものが続出し、ハーフチェックの時点で立教、東大、成城の3校が混戦となっていきました。そして午後に入り、2人目、3人目とホールアウトが進むと形勢は一気に悪くなり、最終組の主将黒川を残して東大に負けることは決定的であり、場合によっては3位になる可能性も出てくる状況でした。しかしそこはどうか踏みとどまり、前日の貯金を生かして2位となってCブロックへの昇格を果たすこととなりました。我々にとってブロック昇格は悲しむべきものではありませんが、伝統ある立教大学体育会部員として、ふがない成績によって2位で昇格するといった現実、試合に出た選手はもちろんのこと、応援していた学生にも笑顔はなく、悔しさに溢れる昇格となってしまいました。その気持ちは私も同じで、男女を含めて何度も昇格の経験をしています。これほどまで喜べない昇格は初めてだったと思います。

このリーグ戦をもって、4年生が引退、卒部となります。これはすなわち、本校のレギュラーとして活躍する者のほとんどを失うことを意味します。思えば、部員数が極端に少なくなったここ数年、大学からゴルフを始めた彼らに、下級生時代より試合に出場させ、試合が終わる度に厳しいことばかり言って、叱咤してきました。4年間、私は彼らを褒めたことがなかったかもしれません。厳しい言葉の連続に、最後までついて来てくれた彼らに感謝したいと思います。立教大学体育会ゴルフ部の伝統を守り、歴史を引き継いでくれた彼らに対し、本当にありがたい気持ちでいっぱいです。

一方、女子は久々のBブロック昇格を目指し、Cブロックでの優勝を目標に戦うこととなりました。し

かし、戦前の予想では中央大学がダントツに強く、優勝は難しいだろうということでした。

リーグ戦初日。案の定、中央大学は強く1位。私たちもそれほど悪いスコアではありませんでしたが4位という結果でした。優勝は厳しいが、最後まで諦めない、そしてどうにか3位には入って表彰を目指す、という目標をたて、最終日に臨むことといたしました。

リーグ戦最終日。2年生の湯浅が74、3年生の荻原が81というすばらしいスコアで上がってきました。3人目のスコアが90というのが残念でしたが、それでもチーム合計245ストロークは、優勝した中央大学の2日目のスコアよりも2ストロークよく、Cブロックでトップのスコアでした。この結果は、彼女たちにとっても自信になったに違いありません。女子は4年生がいない中で、数年をかけた長いチーム作りをしています。24年度中にはBブロックへ昇格できるよう、さらなるレベルアップを図る所存です。OB・OGの皆様におかれましては、特に今季の女子の活躍に期待していただきたいと思います。最後になりましたが、今年も1年間、学生へたくさんのご声援とご支援をいただき、誠にありがとうございました。

監督 青木 克益 (昭和63年)

平成23年度関東大学男子秋季Dブロック対抗戦

平成23年9月1日(木)～2日(金) 於 東京ゴルフ倶楽部 6,845yards Par72
 1日18ホール、2日間計36ホール・ストロークプレー。8人エントリー、6人出場、上位5名のトータルスコアにより順位を決定
 優勝・準優勝校はCブロック昇格 7位・8位校はEブロック降格

順位	大学名	1日目	2日目	最終成績
1	東京大学	409	402	811
2	立教大学	397	417	814
3	成城大学	409	414	823
4	青山学院大学	420	407	827
5	山梨学院大学	404	427	831
6	玉川大学	449	449	898
7	千葉工業大学	446	458	904
8	一橋大学	471	480	951

個人別成績	1日目			2日目		
名前(学年)	OUT	IN	TOTAL	IN	OUT	TOTAL
黒川(4年)	38	40	78	40	43	83
武山(4年)	43	42	85	44	40	84
竹生(4年)	40	34	74	43	37	80
友田(4年)	37	41	78	41	41	82
高(4年)						
植田(3年)	42	40	82	48	42	*90
小川(3年)						
松永(3年)	41	45	*86	46	42	88
合計	200	197	397	214	203	417

上記の結果、東京大学、本学はCブロック昇格と千葉工業大学、一橋大学はEブロック降格が決定。
 最優秀選手:高野隆選手(東京4年)、竹内則晃選手(成城3年) 143ストローク

平成23年度関東大学女子秋季Cブロック対抗戦

平成23年9月15日(木)～16日(金) 於 真名カントリークラブ ゲーリープレーヤーコース 5,602yards Par72
 1日18ホール、2日間36ホールストロークプレー。5人エントリー、4人出場、上位3人のトータルスコアで順位を決定。
 優勝校はBブロック昇格

順位	大学名	1日目	2日目	TOTAL
1	中央大学	239	247	486
2	立教大学	263	245	508
3	玉川大学	258	257	515
4	青山学院大学	250	280	530
5	成蹊大学	264	286	550
6	成城大学	286	279	565
7	日本女子大学	281	284	565
8	上智大学	281	299	580
8	大妻女子大学	341	324	665

個人別成績	1日目			2日目		
名前(学年)	OUT	IN	TOTAL	OUT	IN	TOTAL
旗(1年)	48	45	93	48	42	90
湯浅(2年)	40	39	79	38	36	74
大塚(1年)	48	52	*100			
荻原(3年)	46	45	91	41	40	81
金子(3年)				52	46	*98
合計	134	129	263	127	118	245

上記の結果、中央大学のBブロック昇格が決定
 最優秀選手:シュタルフ新菜選手(中央3年) 151ストローク

平成23年度秋季ブロック対抗戦終了順位

【男子】

Aブロック	
1位	東北福祉大学
2位	日本大学
3位	専修大学
4位	中央学院大学
5位	駒澤大学
6位	中央大学

Bブロック	
1位	早稲田大学
2位	明治大学
3位	法政大学
4位	学習院大学
5位	神奈川大学
6位	富士大学

Cブロック	
1位	日本体育大学
2位	東北学院大学
3位	東海大学
4位	慶應義塾大学
5位	城西大学
6位	明治学院大学
7位	東京大学
8位	立教大学

Dブロック	
1位	筑波大学
2位	拓殖大学
3位	成城大学
4位	青山学院大学
5位	山梨学院大学
6位	玉川大学
7位	東京国際大学
8位	東日本国際大学

Eブロック	
1位	千葉工業大学
2位	一橋大学
3位	帝京大学
4位	成蹊大学
5位	上智大学
6位	武蔵大学
7位	東北大学
8位	千葉商科大学

Fブロック	
1位	大東文化大学
2位	城西国際大学
3位	東京農業大学
4位	國學院大學
5位	横浜商科大学
6位	千葉大学
7位	東京都市大学
8位	順天堂大学

【女子】

Aブロック	
1位	日本大学
2位	東北福祉大学
3位	法政大学
4位	日本体育大学
5位	専修大学
6位	中央学院大学

Bブロック	
1位	駒澤大学
2位	慶應義塾大学
3位	明治大学
4位	学習院大学
5位	聖心女子大学
6位	中央大学

Cブロック	
1位	東洋英和女学院大学
2位	立教大学
3位	玉川大学
4位	青山学院大学
5位	成蹊大学
6位	成城大学
7位	日本女子大学
8位	上智大学
9位	大妻女子大学

平成23年度幹部挨拶

私が主将を務めさせて頂きました平成23年度は、同期の女子部員が不在であることや、震災の影響により春季リーグ戦が中止になるなどイレギュラーな年になりました。

そんな中、秋季男子リーグ戦では、2位という結果になってしまいましたがCブロックに昇格致しました。私たちの代に課せられた最低限の結果しか残すことができませんでした。後輩たちはこれに満足することなくステップアップしてくれると信じております。

また、夏季一般合宿では2年続けて多くのOB・OG方がお越し下さり、ご指導を頂きました。この場をお借りして改めて御礼申し上げますとともに、今後も後輩へのご指導をお願い申し上げます。私たちも微力ではございますが、サポートしていく所存でございます。

最後になりましたが、私が主将という大役を全うすることができたのは、青木監督やOB・OG方のお力添えがあったからこそでございます。この場をお借りして御礼申し上げます。



男子主将 黒川陽平

平成24年度幹部挨拶



この度、平成24年度立教大学体育会ゴルフ部主将を務めさせて頂くことになりました、松永昌広です。

本年度は、スナッグゴルフ1期生も入部し、男子12名、女子3名と近年の問題でもあった部員数の確保にも成功し、立教大学体育会ゴルフ部も盛り上がってきています。

本年度の抱負と致しましては、近年Dブロックへの降格からCブロックへの昇格を繰り返す状況を打破する為、春季男子リーグ戦では必ずCブロックに残留し、秋季男子リーグ戦ではBブロックを目指せるようなチーム作りをしていきたいと考えております。その為には、自分達4年生はもちろん、これからの立教大学体育会ゴルフ部を担っていく後輩の成長が不可欠です。体育会としての人材育成という点もありますが、今まで以上にゴルフを伸び伸びとさせる環境作りという面を重視していきたいと思っております。

最後になりますが、OB・OGの皆様のご期待にお応えできるようこれからも努力を重ねて参りますので、今後も変わらぬご支援・ご指導をこの場をお借りしてお願い申し上げます。

男子主将 松永昌広

昨年度から引き続き女子主将を務めさせていただくことになりました4年の荻原早織です。昨年度は、東日本大震災の影響により、春季リーグ戦が行われませんでした。秋季リーグ戦では、Bブロック昇格を目標に取り組みましたが、惜しくも優勝を逃し、2位という結果に終わってしまいました。

しかしながら、確実にチームのレベルが上がったと感じることの出来る内容でした。本年度は、昨年度の戦力を残しており、また、新メンバーを迎えて部員数は確実に増えてきていますので、切磋琢磨し、チームのレベル向上を図って参ります。

女子部員は初心者が多く、大学の4年間で十分に上達することが難しい現状があります。しかし、今年度は、部員一人ひとりが自己の技術を磨くことにより高い意識をもつこと、また、多様で効果的な練習を取り入れ実際に技術を向上させること等に取り組み、必ずBブロック昇格の目標を達成します。これからも変わらぬ御指導と御声援の程宜しくお願い致します。



女子主将 荻原早織

第10回立教対抗戦

8月11日(木) 今年も大学、新座、池袋のゴルフ部が集合して対抗戦を行いました。今年の新座が過去最高となる29名が参加。大学は17名、池袋は43名でしたので、総合計89名の参加により、開催されました。

団体戦上位8名の合計スコアで争いますが、池袋中学・高校が昨年に引き続き優勝いたしました。

2011年 8月 11日 古河ゴルフリンクス

第一位 立教池袋中学・高校ゴルフ部 607 ストローク

第二位 立教大学 体育会ゴルフ部 631 ストローク

第三位 立教新座中学・高校ゴルフ部 669 ストローク

※各校上位8名の合計スコア

個人メダリスト：黒川陽平(大学) 66 ストローク



総勢89名で行なわれた立教対抗戦集合写真

※左下写真一番左は、個人メダリストの黒川(大学)

立教小学校におけるスナッグゴルフ 活動報告

大学ゴルフ部OB・OGのボランティア活動で立教小学校の3年生を対象に、体育の授業の中でスナッグゴルフというツールを使用してゴルフを教えています。

また、授業で教えた後には選考会を開き、代表チーム（6名）を結成し、1年間定期的に教え、4年生になると全国大会出場を目指し、東京都大会や関東大会に出場しています。

2011年度は、代表チームが東京都大会に出場して見事5連覇を果たすとともに、続いて行われた全国大会においても5位というすばらしい結果を収めることが出来ました。

スナッグゴルフJGTOカップ全国大会		
2011年11月5日 突戸ヒルズカントリークラブ		
順位	団体名	ストローク
1位	東広島市立三ツ城小学校(広島)	122
2位	笠間市立友部小学校(茨城)	125
3位	笠間市立北川根小学校(茨城)	126
4位	神戸市立塩屋北小学校(兵庫)	133
5位	立教小学校(東京)	133
6位	笠間市立岩間第三小学校(茨城)	134
7位	岡山市立平島小学校(岡山)	138
8位	日進市立西小学校(愛知)	142
9位	笠間市立稲田小学校(茨城)	145
10位	森町立宮園小学校(静岡)	146
以下順位省略		



全国大会でプロゴルファーと記念撮影する立教小学校4年生チーム

※写真左側は小泉 JGTO 会長



立教小学校 3年生 4年生 5年生 6年生チーム

2012 年度（平成 24 年度）立教大学体育会ゴルフ部 OB 会総会

4 月 20 日（金） 於：八重洲倶楽部

第 1 号議案： 2011 年度（平成 23 年度）事業報告

- 2011 年 4 月 15 日 O B 会総会 及び 懇親パーティー 於：八重洲倶楽部
4 月 27 日 O B 会費口座振替日（4 月上旬振替等通知発送）
6 月 09 日 O B 会幹事会 八重洲倶楽部第 3 会議室
6 月 17 日 立教大学体育会 O B ・ O G クラブ定期総会 於：太刀川記念館
6 月 24 日 関東八大学懇親会 於：ホテルモントレ銀座
8 月 2～6 日 男女合同夏季一般合宿
8 月 22 日 立教大学体育会 O B ・ O G クラブゴルフ大会 於：狭山ゴルフクラブ
9 月 06 日 O B 会ゴルフ会 於：我孫子ゴルフ倶楽部
9 月 30 日 O B 会幹事会 八重洲倶楽部第 5 会議室
10 月 26 日 第 33 回関東八大学 O B ゴルフ大会 於：鷹之台カンツリー倶楽部
団体戦結果 優勝 立教 準優勝 慶應 第 3 位 明治
11 月 17 日 立教大学体育会 O B ・ O G クラブ各部会長懇談会
中島会長出席
11 月 18 日 学年幹事会 八重洲倶楽部第 2、3 会議室 20 名出席
11 月 19 日 バスケットボール部 O B 会 90 周年祝賀会 於：椿山荘
中島会長、菅副会長出席
11 月 20 日 応援団 O B O G 会 80 周年祝賀会 於：ホテルメトロポリタン池袋
山口幹事長出席
11 月 25 日 法政大学ゴルフ部祝勝会 於：アルカディア市ヶ谷
青木監督出席
- 2012 年 1 月 14 日 立教大学体育会総会 於：タッカーホール
1 月 20 日 O B 会幹事会 八重洲倶楽部第 6 会議室
3 月 4～8 日 男女合同春季一般合宿
3 月 23 日 O B 会幹事会 八重洲倶楽部第 6 会議室

第 2 号議案： 2011 年度（平成 23 年度）収支決算報告

第 3 号議案： 2012 年度（平成 24 年度）事業計画案

- 2012 年 4 月 20 日 O B 会総会 及び 懇親パーティー 於：八重洲倶楽部
4 月 22 日 モータボート水上スキー部 50 周年祝賀会 於：ホテルニューオータニ
4 月 27 日 O B 会費口座振替日（4 月 8 日振替等通知発送）
6 月 06 日 関東八大学懇親会 於：ホテルモントレ銀座
6 月 15 日 O B 会幹事会 八重洲倶楽部会議室 18：30～

6月18日 立教大学体育会OB・OGクラブ定期総会 於：太刀川記念館
8月6～10日 男女合同夏季一般合宿 於：パインズ日光ゴルフクラブ
8月27日 立教大学体育会OB・OGクラブゴルフ大会 於：狭山ゴルフクラブ
9月21日 OB会幹事会 八重洲倶楽部会議室 18：30～
10月05日 学年幹事会 八重洲倶楽部会議室 19：00～
10月17日 第34回関東八大学OBゴルフ大会 於：千葉カントリークラブ
11月 立教大学体育会OB・OGクラブ各部会長懇談会
11月 創部55周年記念OB会ゴルフ大会
2013年 1月 立教大学体育会総会 於：タッカーホール
1月18日 OB会幹事会 八重洲倶楽部会議室 18：30～
3月4～8日 男女合同春季一般合宿 於：ましこゴルフ倶楽部
3月22日 OB会幹事会 八重洲倶楽部会議室 18：30～

第4号議案： 2012年度（平成24年度）収支予算案

第5号議案： 役員改選

候補者 中島 敬夫 OB会員（昭和46年卒）

報告事項

以上

平成23年度ゴルフ会報告

立教大学体育会ゴルフ部OB会ゴルフ大会

例年は6～7月に開催しておりますが、一昨年は猛暑であったことから、昨年度は少し気候も涼しくなる9月に開催しました。

会場は、我孫子ゴルフ倶楽部。同倶楽部は、クラブ選手権、シニア選手権及び理事長杯の優勝者がOB会員から多数出ており、また、当日参加したOB会員の4割弱は同倶楽部のメンバーということもあって、一昨年の16名から10名多く26名のご参加がありました。また、直前の秋季男子リーグ戦Dブロックで第2位になりCブロック昇格を果たしたため、黒川主将と高学連委員長を急遽招待し、久しぶりの現役学生を交えたゴルフ大会となりました。

競技結果は、優勝、青木監督、ベストグロス賞、小坂OB会員、以下表のとおりであり、女性OB会員3名へ特別賞を設け、また、原OB会員（昭和39年）と梅本OB会員（昭和43年）から多数賞品の寄贈がありましたので参加者全員へ副賞として配ることが出来ました。ありがとうございました。

今年度は、「OB会長挨拶」に記載のとおり創部55周年にあたり、開催日も11月土曜日を予定しております。学年幹事のご協力を得て記念ゴルフ大会を開催する計画でおりますので多数のOB会員のご参加をお願いします。



立教大学体育会ゴルフ部OB会ゴルフ大会
平成23年9月6日（火） 我孫子ゴルフクラブ
参加人数 26名

立教大学体育会ゴルフ部 OB 会ゴルフ会 競技結果

NO	卒年	氏名	グロス	HDCP	ネット	備考
1位	昭63	青木 克益	72	3.6	68.4	
2位	平15	小坂 徳郎	70	1.2	68.8	BG賞
3位	昭46	山口 高	81	10.8	70.2	
4位	昭41	田中 章夫	86	15.6	70.4	
5位	昭63	川上 恭弘	78	7.2	70.8	
6位	昭41	佐野 誠子	83	12.0	71.0	L第1位
7位	4年生	黒川 陽平	76	4.8	71.2	男子主将
8位	昭58	北口 博	75	3.6	71.4	
9位	昭55	海老原 寿人	78	6.0	72.0	
10位	昭46	中島 敬夫	83	10.8	72.2	
11位	昭51	樫 秀和	76	3.6	72.4	
12位	昭49	泰 武博	86	13.2	72.8	
13位	昭45	菅 真知	84	10.8	73.2	
14位	昭45	原 篤	78	4.8	73.2	
15位	昭47	永瀬 一雄	86	12.0	74.0	
16位	4年生	高 賢士郎	80	6.0	74.0	学連委員長
17位	昭41	後関 満之	91	16.8	74.2	
18位	昭49	瀧澤 光雄	82	7.2	74.8	
19位	昭41	佐野 公胤	87	12.0	75.0	
20位	昭45	阿部 武	79	3.6	75.4	
21位	昭48	浅井 隆	94	16.8	77.2	
22位	昭50	須藤 敏之	83	4.8	78.2	
23位	昭45	木村 憲司	89	10.8	78.2	
24位	昭46	宮坂 衛	95	16.8	78.2	
25位	昭52	深谷 百合子	103	22.8	80.2	BB賞、L第2位
26位	昭52	館野 雅子	113	27.6	85.4	L第3位

立教大学体育会OB・OGクラブ懇親ゴルフ大会

主催者の体育会OB・OGクラブは、この会を運動部OB会相互の懇親の場として重要な行事の一つに位置付けており、年々参加者が増加し、昨年度も26部、125名が集まりました。

ゴルフ部OB会は、永久幹事としてこの会の運営をサポートしております。中島OB会長は、狭山ゴルフクラブの会場設定、北口OB会員（昭和58年）は事務局担当として申込受付、当日の進行役として協力しております。

今年度も8月27日（月）に開催予定でありますので多数のOB会員のご参加を期待しております。

なお、競技結果は、個人・団体とも剣道部が優勝、ゴルフ部は団体第3位でした。

立教大学体育会OB・OGクラブ懇親ゴルフ大会

平成23年8月22日（月） 狭山ゴルフクラブ

参加人数 26部 125名（内ゴルフ部OB会員 10名）

順位	卒年	氏名	GRS	HDC	NET
4位	昭49	瀧澤 光雄	76	4.8	71.2
13位	昭58	北口 博	85	12.0	73.0
19位	昭46	中島 敬夫	81	7.2	73.8
21位	昭51	樫 秀和	87	13.2	73.8
36位	昭48	浅井 隆	91	15.6	75.4
43位	昭50	須藤 敏之	78	2.4	75.6
52位	昭46	山口 高	81	4.8	76.2
67位	昭45	菅 真知	82	4.8	77.2
75位	昭41	佐野 公胤	90	12.0	78.0
89位	昭46	宮坂 衛	95	15.6	79.4

関東八大学OB・OG懇親ゴルフ大会

一昨年度、団体戦第3位となりその雪辱を期すため、昨年度は、瀧澤OB会員（昭和50年）をキャプテンとし、若手中心としたチーム編成で望んだ結果、16年ぶりの団体優勝を勝ち取ることが出来ました。上位8名の平均ストロークが唯一70台で第2位慶應義塾を14ストローク差での優勝でした。

会場の鷹乃台カンツリー倶楽部は、10日前に2011年日本オープンが終了しており、難しいコースコンディションにもかかわらず全員のチームワークで優勝を勝ち取りました。また、前回団体優勝した時も鷹乃台でありOB会との相性が良いゴルフ場なのかも知れません。

関東八大学OB・OG懇親ゴルフ大会

平成23年10月26日（水）

鷹乃台カンツリー倶楽部

個人成績(ネット順)

順位	卒年	氏名	グロス	HDCP	ネット	グロスの部
2位	平成14	鈴木 康友	76	5.0	71	4位
5位	平成15	小坂 徳郎	75	3.0	72	2位
10位	昭和49	瀧澤 光男	77	2.0	75	シニア4位
15位	平成16	長田 昌也	80	5.0	75	10位
21位	平成10	石渡 一郎	81	5.0	76	12位
22位	平成12	遠藤 大介	81	5.0	76	14位
27位	平成02	岡田 光史	78	1.0	77	6位
33位	昭和55	海老原 寿人	82	4.0	78	15位
36位	平成09	川俣 雅昭	83	5.0	78	23位
55位	昭和58	北口 博	88	5.0	83	31位
57位	昭和63	青木 克益	85	2.0	83	25位
78位	平成15	矢作 圭翼	96	8.0	88	46位

団体成績

順位	名称	合計	平均
1位	立教大学	630	78.8
2位	慶應義塾大学	644	80.5
3位	明治大学	657	82.1
4位	中央大学	661	82.6
5位	学習院大学	690	86.3
6位	上智大学	714	89.3
7位	早稲田大学	719	89.9
8位	法政大学	730	91.3

上位8名のグロス合計

OB会ゴルフ会他各競技へご参加いただいたOB・OG会員の皆様お疲れ様でした。

今年度も、創部55周年記念OB会ゴルフ会を開催いたしますので多数のOB・OG会員のご参加をお願いします。また、その他ゴルフ大会へのご参加についてもあわせてお願いします。

なお、参加要領につきましては後日ご案内を差し上げます。

幹事長 山口 高（昭和46年）

学年幹事会報告

平成 23 年 11 月 18 日（金）、八重洲倶楽部にて学年幹事会を開催しました。従来の学年幹事会は、何か特別の行事がある場合に開催しておりましたが、OB会規約改訂を機に「学年幹事会」を年 1 回開催することとしました。当日は、学年幹事 20 名にご参加いただき今後の運営方法等を協議しました。

会議の初めに、中島OB会長から、「OB会の組織の充実」を図るため、OB会員資格を明確にし、OB会費納入について適正な運用をするためOB会規約を改訂したこと、また、各年代・各世代間の繋がりを広げて行くことは重要であり、OB会員同士の交流を深める方策を「学年幹事会」で検討してゆきたいとの挨拶がありました。

次に事務局から、平成 23 年度上期までの①事業報告、②収支報告、③ゴルフ部競技結果等報告について各担当幹事から報告を行いました。

なお、山口幹事長から運営方法（開始時間、学年幹事のメンバー構成、開催回数等）について、学年幹事のメンバーからアンケート方式にて後日回答をお願いし、既にアンケートは回収済みで、今後の運営方法の参考としております。

また、情報の共有化を図るため、OB会幹事会にて協議した議事録を学年幹事へ配信・郵送することにし、平成 24 年 1 月から実施をしております。

学年幹事メンバーは次の表のとおりです。（敬称略）

NO	卒年	氏名	NO	卒年	氏名
1	昭33	長谷川 弘二	18	昭63	青木 克益
2	昭41	佐野 公胤	19	昭63	川上 恭弘
3	昭43	池上 健司	20	平01	金山 俊明
4	昭45	菅 真知	21	平01	森山 奈美江
5	昭46	中島 敬夫	22	平02	岡田 光史
6	昭46	宮坂 衛	23	平03	小石 織江
7	昭46	山口 高	24	平04	細谷 昭久
8	昭48	浅井 隆	25	平05	角田 岳
9	昭49	瀧澤 光雄	26	平09	川俣 雅昭
10	昭49	野口 勝	27	平09	蕪木 豊樹
11	昭50	須藤 敏之	28	平10	石渡 一郎
12	昭52	鈴木 正敏	29	平12	遠藤 大介
13	昭54	飯田 洋	30	平14	鈴木 康友
14	昭55	海老原 寿人	31	平14	関根 範丈
15	昭58	北口 博	32	平14	中村 公太郎
16	昭59	今井 克典	33	平15	小坂 徳郎
17	昭59	入江 誠一	34	平16	島田 章子

幹事長 山口 高（昭和 46 年）

OB会事務局からのお知らせ

1 OB会名簿追加・変更について

OB会名簿は3年ごと（次回は2013年の予定）に発行しますが、その間に新規・追加加入又は住所等変更がある場合は別紙のとおり「OB会名簿新規・変更等」を作成のうえOB会報へ同封しますのでお手元のOB会名簿と一緒に保管をお願いします。

なお、住所等の変更があればなるべく早めに下記事務局宛にご連絡下さい。

また、OB会案内が返送された場合、事務局から同期OB会員又は学年幹事へ移転先をお尋ねすることもあるかと思いますのでご協力をお願いします。

2 OB会費口座振替時期の変更及び口座振替のお知らせの発送

作年度からOB会費の口座振替月が毎年11月から4月に変更いたしました。また、口座振替日の2～3週間前にあらかじめハガキにて「口座振替のお知らせ」を発送しておりますので資金不足等で振替不能にならないようご注意下さい。なお、登録口座を変更希望の場合は、下記事務局宛ご連絡下さい。

3 日刊スポーツ記事の同封について

関東学生ゴルフ連盟中島会長（OB会長）、同菅常任理事（OB会副会長）、マスターズ2年連続出場東北福祉大学・松山英樹選手、同大学阿部監督との対談記事を同封しました。学生ゴルフ界の実情及び本来のあり方等大変興味深い記事のため、日刊スポーツ社のご了解を得てOB会員へ配布します。

4 本件のお問い合わせ先（事務局）

〒157-0062 東京都世田谷区南烏山3-22-17-804 山口 高（昭和46年）

携帯 080-3422-1949 FAX 03-3307-1861

e-mail rokapark3307@yahoo.co.jp

平成24年度立教大学体育会ゴルフ部OB会 会報

発行者：立教大学体育会ゴルフ部OB会

事務局：東京都豊島区西池袋三丁目 立教大学内

発行人：中島 敬夫 編集人：青木 克益、山口 高

<http://www2.odn.ne.jp/rikkyo-golf/>

（立教大学体育会ゴルフ部ウェブサイトにて、ゴルフ部の最新情報をご覧ください。）